正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

赤十字国際委員会 ニュースレター

12月号 2022

2022年のニュースハイライト

今年を締めくくる12月のニュースレターでは、この一年に起こった主な出来事を振り返ります。



現在、駐日代表部の公式SNSで「写真で振り返る2022年」を連載中！▼

【目次】

- 人道法の守護者として奔走： ロシア・ウクライナ紛争
- 初訪問から20年： グアンタナモ収容所
- 政変から１年： アフガニスタン
- 悪質なフェイク情報出回る

- 「気候・環境移行基金」を開設！
- 核兵器禁止条約の第一回締約国会議
- 創設110年 「昭憲皇太后基金」
- 人道援助コングレス東京 2022
- 第８回アフリカ開発会議（TICAD８） のサイドイベント
- ICRCの新たな章の始まり
  - 初の女性総裁の誕生
  - 新たな駐日代表の就任
  - サイバー対策が使命！ルクセンブルク代表部
- 駐日代表部より年末のご挨拶

人道法の守護者として奔走：ロシア・ウクライナ紛争

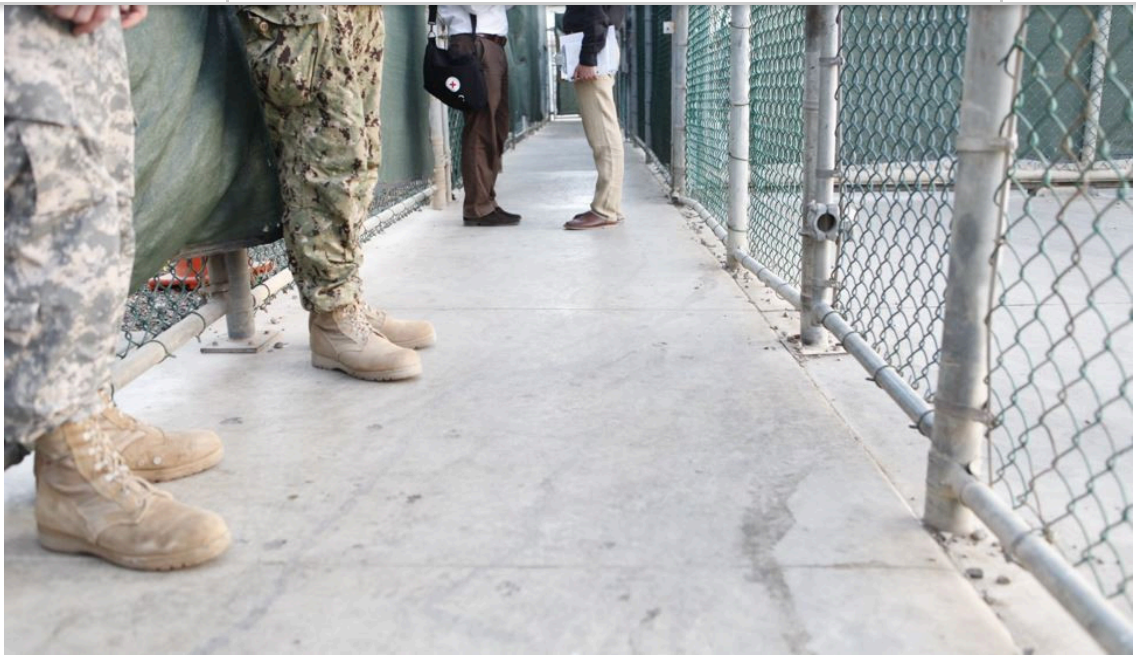


2022年２月24日を機に、世界は出口の見えない紛争に翻弄されることになりました。「戦争とはいえやりたい放題は許されない」。国際人道法の守護者としての、ICRCはさまざまなジレンマやチャレンジに直面しています。

全捕虜にいつでも会えるように…

住民が安全に避難できるように…

初訪問から 20 年：グアンタナモ収容所



キューバにあるグアンタナモ収容所の人々を訪問して20年。私たちは、拘束されている人々が遅滞なく速やかに母国へ送還されることを、これからもアメリカ政府に求めていきます。

私たちが望むことの詳細

政変から1年：アフガニスタン



2021年８月の政変から１年が経過。国民の生活レベルはさらに悪化し、2,000万人以上が深刻な食料不足に。現在２人に１人が人道支援を必要としていると言われています。

「寒さ」と「空腹」、どちらを我慢するか

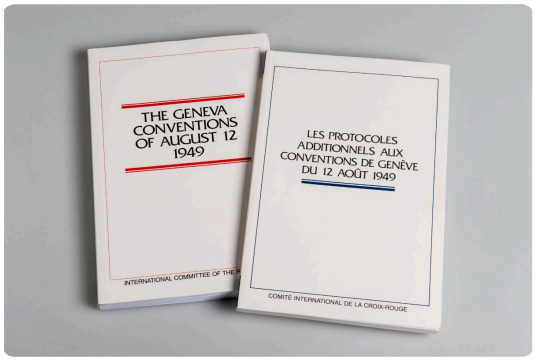
悪質なフェイク情報出回る



ウクライナのICRCマリウポリ事務所で撮影されたとされる動画を第三者が配信。その中には私たちの活動に関するデマが多く含まれていました。こうした悪意のある情報は、現場の活動だけでなく、昼夜を問わず働く同僚たちを危険にさらしています。

デマの内容とは？

ホットな話題 2022



報道を通じて、「人道回廊」「捕虜」「核兵器」といった言葉を耳にする機会が多くなった2022年。ICRCの役割を、Q&A形式でわかりやすく解説しています。



今年さまざまな場面で議論をかもした赤十字標章の誤用。「攻撃してはいけない」という意味を持つこのマークが、最前線で働く私たちの命綱であることを多くの人に知ってもらいたいです！

「捕虜」「人道回廊」「核兵器」

本当の意味とは？

「気候・環境移行基金」を開設！



気候変動と環境に関する長期的な取り組みを支援するため、新しい基金を立ち上げました。将来的には民間投資の対象として開放することも念頭に、人道セクターがさらなる進化を遂げるため動き出します。

革新的なモデルで資金を調達！

核兵器禁止条約の第一回締約国会議



ました。日本から現地入りしたユースが積極的に議論に関与。核兵器が再び使用されるリスクが高まっている今、ICRCは、赤十字運動のパートナーや次世代をリードする若者とともに、核兵器なき世界の実現というゴールに向けて力を尽くしていきます。

ICRCマウラー前総裁の声明全文

リポート：日本の大学生が活躍！

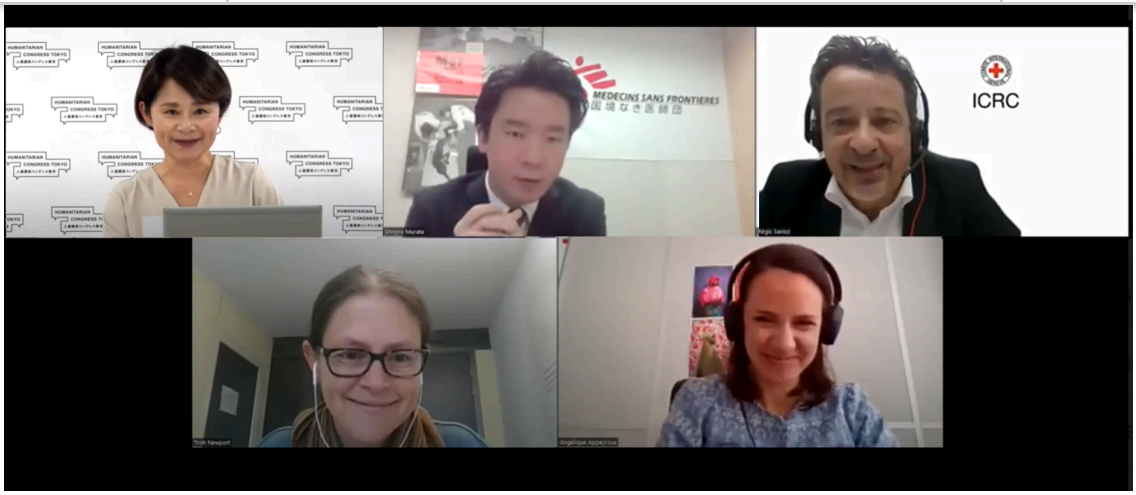
創設 110 年「昭憲皇太后基金」



歴史はあるけど革新的！明治天皇のお妃の遺志が、世紀を超えて世界を支えています。

イベントの様子はこちら

人道援助コングレス東京 2022



今年も国境なき医師団と共同開催！ロシア・ウクライナ紛争や、アフガニスタンの人道危機、民間セクターとのコラボなど、人道援助の現状や課題に斬り込みました。

リポート：「人道とは何か」に向き合った２日間

第 8 回アフリカ開発会議（TICAD8）のサイドイベント



NEC、早稲田大学、アフリカ連合、国際協力機構（JICA）や外務省を交えて、地雷探知のためのイノベーション計画を語りました。

日本の技術を世界の人道の現場に！



初の女性総裁の誕生

「最も弱い立場に置かれた人々のニーズに光を当て続けること」。自らの役割についてこのように語るミリアナ・スポリアリッチが、10月よりICRCの新しい総裁になりました。

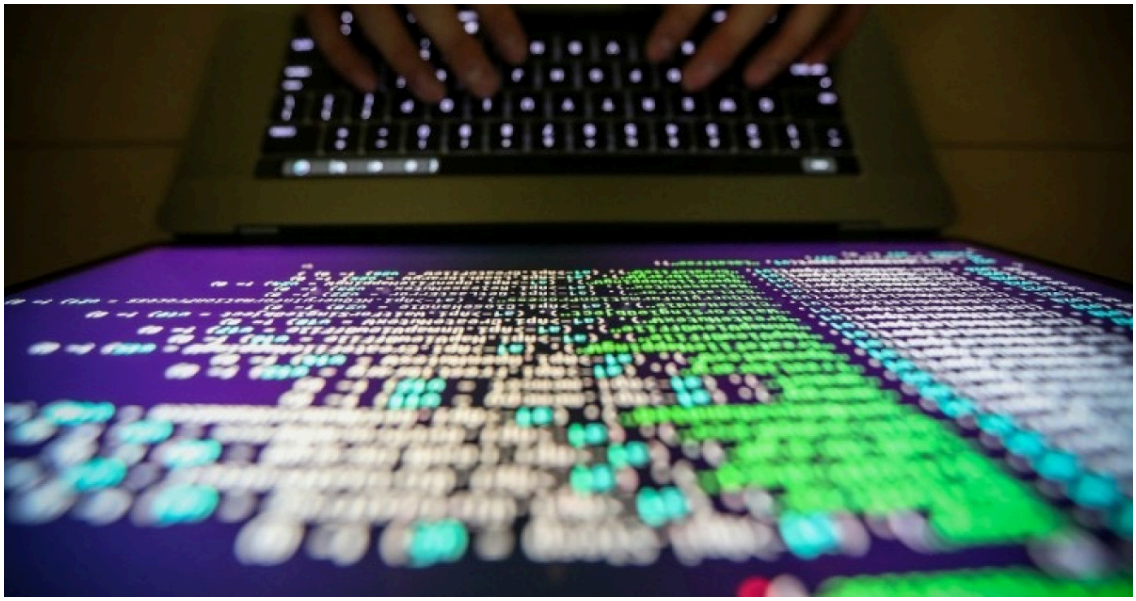
これまでのキャリアは？



新たな駐日代表の就任

問題を解決するために何よりも大切なことは「謙虚に周囲の声へ耳を傾け、多くの仲間と連携すること」。８月より新たに就任したジョルディ・ライク駐日代表は、30年以上の人道支援の経験からこのように語ります。

これぞ、ザ・交渉人！
人道支援のエキスパート



サイバー対策が使命！ルクセンブルク代表部

紛争下でのサイバー攻撃を防ぐことが主な業務のICRCルクセンブルク代表部。不正アクセスやフェイク情報、データ保護など、デジタル時代の人道支援に影を落とすあらゆる難題に対応します。

設立の背景とは？

駐日代表部より年末のご挨拶



2022年も残すところ、あと僅かとなりました。

本年も変わらず私たちの活動に関心をお寄せいただきありがとうございました。

今年は、ロシア・ウクライナ紛争の影響で、多くの人が我が家を追われ、食料や肥料、エネルギーの価格高騰、流通の停滞によって、世界規模で人道危機が波及した１年でした。

それでも、世界中から温かいご支援や励ましの言葉をいただいたことで、 紛争の影響を受けた多くの人の命と尊厳に寄り添うことができました。

2023年は、ICRCが設立160年という節目を迎える年です。一人でも多くの人が幸せを感じられる一年となりますよう、スタッフ一同、力を尽くしてまいります。

新年も変わらず、温かいお気持ちをお寄せいただけますと幸いです。

その他のニュースはこちら

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

